

第56回東京スイミングセンター優秀選手招待公認水泳競技大会の取材について

(競泳競技・飛込競技 共通)

東京スイミングセンター/公益財団法人東京都水泳協会

2025年 10月30日(木)から11月3日(月祝)に開催される 「第56回東京スイミングセンター優秀選手招待公認水泳競技大会(競泳競技・飛込競技)」の取材についてご案内いたします。

報道関係の皆様には支障なくご取材頂くために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。

ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

尚、本競技会の取材は、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象としていますので、スポーツ報道以外の目的での取材はお受けできません。また、会場内での取材活動は、当日の関係者の指示ならびに下記の要項に従ってください。著しく逸脱した場合は、ご取材をお断りする場合もございます。

予めご了承ください。

1. 取材可能団体

種別	対象団体	制限
テレビ	東京運動記者クラブ水泳分科会加盟社	1社 1クルー以内 (1クルーにつき 5名以内)
ペン記者	東京運動記者クラブ水泳分科会加盟社	1社 2名以内
専門誌	スポーツ専門誌	1社 2名以内
写真	東京写真記者協会加盟社	1社 2名以内

※支社・系列社を含んで1社とします。

※ミックスゾーン担当社(ENG)は2クルーまで入場できます。

2. 取材申請

以下googleフォームより申請を行ってください。 (申請〆切 2025 年10月27日)

※複数回申請された場合は最新の申請を採用し、前の申請は破棄します。

※取材の申請は事前申請のみとします。〆切後の申請や会場での直接申請は受け付けません。

<https://forms.gle/swwQWW8kYT9dAivE6>



3. 公式記者会見・前日練習(10月29日)について

公式記者会見は実施しません。

前日練習の取材はできません。

4. 大会当日について

(1) 受付

①報道関係者入口(東側1階)に受付を設けます。入館の際は必ず受付を済ませてください。

開場時刻 8:30 (予定)

②ADカードまたはビブスを貸与します。会場内では必ず着用してください。

③複数日間の取材であっても、1日毎に受付を行なってください。

④退館の際に ADカード・ビブスの返却をお願いします。

(2) プレス控室

- ①控室は館内図を参照してください。機材、貴重品の管理は各自でお願いします。
- ②アリーナを含めWi-Fiの準備はありません

(3) 取材エリア（館内図を必ず確認してください）

- ①プールサイドにペン記者席を設置します。席はフリースペースとなります。
- ②インタビューはミックスゾーンのみに対応とします。

③スチールカメラの撮影

【プールサイドでの撮影】

- ・撮影エリアを東側プールサイドに設けます。丸椅子に座り1脚での撮影をお願いします。
- ・表彰式の撮影は係の指示に従ってください。

【観覧席・電光表示板下での撮影】

- ・観覧席に撮影指定エリアを設けます。後方の観覧者の妨げにならないよう撮影してください。
- ・2階南側（電光表示板下）に撮影指定エリアを設けます。

【ミックスゾーンでの撮影】

- ・ミックスゾーン内のインタビューエリアでの撮影をお願いします。

④ENGの撮影

【観覧席・電光表示板下での撮影】

- ・観覧席の西側2階スペース（指定エリア）をお願いします。
- ・電光表示板下（2階南側）スペースをスチールと共用で撮影可能です。

(4) インタビューについて

- ・決勝種目終了後のみ行うことができます。
- ・取材申請書にインタビュー希望選手を記入してください。

(5) その他

- ・競技終了後にプールサイド記者席及びワーキングルームの使用はできません。
- ・競技終了後およびインタビュー終了後は、速やかにご退館をお願いします。
- ・会場外での取材は、近隣の方へのご迷惑となりますのでご遠慮ください。

5. 映像・静止画の取り扱い

- (1) 大会映像・静止画（自社で撮影のENG・デジ素材・代表ミックスを含む）は、大会最終日以降、48時間以内でスポーツニュース協会認定番組に限り、1番組3分以内で使用できます。
スポーツ専門誌は直近の発行号までを一次使用とします。
- (2) 大会報道目的以外の使用は認めておりません。
- (3) 二次使用については東京スイミングセンター大会実行委員までご連絡ください。

【取材申請・報道に関するお問い合わせ】

東京スイミングセンター報道受付担当 七呂

メール：press@tokyo-sc.com / TEL：03-3915-1012